AI 制作記録 / PRESENTATION

GPTとCodexの使い分け設計

GPT & CODEX DIVISION SYSTEM
ROLE / WORKFLOW / IMPLEMENTATION

カトリデザイン事務所のWeb制作プロジェクトで、
GPTは設計・レビュー、Codexは実装を担う。

設計・整理・戦略はGPT、HTML / CSS / JavaScriptの実装・修正はCodex。

© 株式会社カトリデザイン事務所

01 / ROLE ASSIGNMENT

役割分担表

GPT & CODEX RESPONSIBILITIES

GPTは設計・レビューに、
Codexは実装・検証に特化する。

思考と判断はGPT、実装と修正はCodex。

ホームページ制作プロセスにおいて、GPTとCodexの強みを
分担することで、スピーディで高品質な制作フローを実現します。

	GPT DESIGN / REVIEW	Codex IMPLEMENTATION
主な役割	設計・提案・レビュー	実装・検証・修正
得意なこと	・情報整理と構造設計 ・UI・UX設計とワイヤーフレーム ・コンテンツ設計とコピーライティング ・デザインレビューと改善提案	・HTML/CSS/JSの実装 ・レスポンシブ対応と動作検証 ・CMS実装 ・細かな修正と最終調整
アウトプット	・ワイヤーフレーム / モックアップ ・構成案 / 原稿 / トンマナ指針 ・レビューコメント	・実装済みページ / テーマ ・コード / スタイル / コンポーネント ・検証レポート
使用ツール	ChatGPT	Codex

© 株式会社カトリデザイン事務所

WORKFLOW HIGHLIGHTS

設計・レビュー（GPT）

- サイト構成・導線設計
- ワイヤーフレーム・モック作成
- コンテンツ設計・トンマナ設計
- デザインレビュー・改善提案

思考を整理し、最適な設計を導く。

実装・検証（Codex）

- HTML/CSS/JSの実装
- レスポンシブ対応・動作検証
- CMS実装・連携
- 細かな修正・品質チェック

設計を形にし、品質を担保する。

改善・最適化（連携）

- レビュー結果の反映
- ユーザビリティの向上
- パフォーマンス最適化
- 継続的な改善提案

連携で、より良い体験をつくる。

02 / DEVELOPMENT FLOW

開発フロー

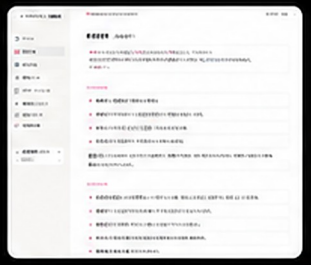
DEVELOPMENT FLOW / PROCESS

GPTで整理し、Codexで実装する。
レビューと修正を重ねて品質を高める。

01	GPTで要件整理	
↓		
02	GPTで設計・仕様書作成	
↓		
03	Codexで実装	
↓		
04	GPTでレビュー	
↓		
05	Codexで修正	
↓		
06	GPTで最終確認	
↓		
✓	完成	

© 株式会社カトリデザイン事務所

01 要件整理



ホームページの目的やターゲット、必要な機能をGPTと対話しながら整理します。

02 仕様書化

情報設計・ページ構成・機能要件を仕様書としてまとめ、実装の指針を明確にします。

03 実装

Codexが仕様書に基づいてHTML/CSS/JSを実装し、機能を構築します。

04 レビュー

GPTが実装内容を確認し、ユーザビリティ・構成・技術的観点からレビューを行います。

05 修正

レビュー結果をもとに、Codexが修正・改善を実施し、品質を高めていきます。

06 最終確認

最終的な動作確認・表示確認を行い、公開基準を満たしていることを確認します。

PROCESS NOTE

役割を分担することで、設計の精度と実装の品質を高める。

03 / REQUEST TEMPLATES

依頼テンプレート

REQUEST TEMPLATES | PROMPTS

依頼内容を整理すると、実装もレビューもスムーズになる。

Codexへ渡す依頼テンプレート

目的	この実装で達成したいゴールを簡潔に伝えます。
対象ファイル	対象となるファイルやディレクトリを明記します。
実装内容	実装したい機能・修正内容を具体的に記載します。
守るルール	デザイン・コーディング・命名規則などのルールを共有します。
レスポンシブ対応	ブレークポイントや挙動の希望を記載します。
ダークモード対応	ダークモード時の色・挙動の希望を記載します。
確認してほしいこと	特に注意して見てほしい箇所や観点を記載します。
完了条件	完了の定義や確認方法を具体的に記載します。

© 株式会社カトリデザイン事務所

GPTへ相談する依頼テンプレート

相談したいこと
相談の目的や、知りたいことを簡潔に記載します。

現在の状態
いま取り組んでいる内容や、現在の実装状況を共有します。

悩んでいる点
うまくいかないことや、判断に迷っていることを整理します。

判断してほしいこと
どの選択肢が良いか、どう進めるべきかの判断を依頼します。

Codexへ渡せる形にしてほしい内容
相談の内容を、実装依頼として使える形に整理してもらいます。

使い方のポイント
最初から完璧に書く必要はありません。思いついたことから書き出し、
対話しながら少しずつ整理していくことで、精度の高いアウトプットにつながります。

04 / PROJECT RULES

運用ルールと最終確認

PROJECT RULES / CHECKLIST

デザインの原則を揃え、公開前チェックで品質を整える。

PROJECT RULES

デザイン原則

余白・整列・コントラストを徹底し、
情報の優先順位を明確に。
一貫したトーンで信頼感をつくる。

命名規則

ページ・セクション・コンポーネント・
画像・クラス名は統一ルールで管理。
一貫性と検索性を高める。

CSS追加ルール

既存の設計を尊重し、必要最小限の
追加にとどめる。命名規則に従い、
再利用しやすい構造にする。

コンポーネント再利用

既存コンポーネントを優先して活用。
バリエーションは最小化し、
更新性と保守性を高める。

レスポンシブ対応

PC / タブレット / スマホで最適表示。
ブレークポイント設計を守り、
快適な閲覧体験を提供する。

ダークモード対応

light / dark 両テーマでの可読性と
コントラストを確保。
配色・画像の見え方を最適化する。

SEOルール

title / description / 見出し構造 /
内部リンク / 構造化データを適切に設計。
検索に強く、伝わるページにする。

アクセシビリティ確認

キーボード操作・代替テキスト・
代替テキスト・色覚特性への配慮など、
すべての人に優しい設計にする。

© 株式会社カトリデザイン事務所

FINAL CHECKLIST

- 01 PC / タブレット / スマホで表示崩れがない
- 02 横スクロールが出ていない
- 03 ボタン / リンク / JavaScriptが正常
- 04 light / dark 両方で見やすい
- 05 title / description / alt / 見出し構造が適切
- 06 CTAと導線がわかりやすい
- 07 余白・統一感・読みやすさが整っている

GPTで考え、Codexで形にする。

© 株式会社カトリデザイン事務所